北のわらしべ

《秋号》 令和 5 年 12 月 5 日発行

発行元：社会福祉法人わらしべ会(北海道)
連絡先；〒065-0043
札幌市東区苗穂町 3 丁目 2-35
TEL　011-776-7981［法人本部］

2023 年もあと 1 か月となりました。

理事長　川本明良

2023 年を振り返って、明るい話題として「ポストコロナ」を取り上げる人が多いようです。感染の恐怖や制限のある暮らしを送ってきたわけですから、少し不安を感じながらも制限のない暮らしがを喜ぶ人が多いのは納得できます。一方で、国内の急激な物価上昇による生活苦や、世界各地の対立や戦争拡大などを取り上げる声も多いそうです。私自身もあまり明るい年ではなかったように感じます。

今年も障がい福祉分野では残念なことに虐待に関する報道が続きました。先月には施設職員が利用者に対する暴行により傷害容疑で逮捕される様子がテレビ映像で伝えられ、福祉関係者は大きな衝撃をもって、この報道を受け止めることになりました。わらしべ会でも他の法人と同じように、虐待防止や不適切なケアの改善を目指して積極的に取り組んでいます。近年の障がい者虐待に関する内容をみると、暴力などの身体的虐待や暴言などの報道される重大な虐待に加えて、障がいのある人への不適切な支援や態度、言葉づかいなど「人権を侵害」する虐待も増えているように感じます。どちらも解決すべき大切な内容ではありますが、重大な暴力などの事件にみられる「極端な人権の侵害」と「理解や人権の尊重」に関する問題に 2 極化しているようです。少しおおげさな表現を用いると、障がい者の虐待は人々の意識の中にある社会のゆがみを象徴しているようにも感じます。

（誰も取り残されない社会の実現）

また格差社会という言葉が定着しましたがコロナ下で格差が拡大しているようです。年収 800 万以上といわれる高所得者層が収入を増やしている反面、相対的貧困率は 15%を超え、G7 国の中で 2 番目に高い貧困率となっているそうです。子どもの貧困を数字にすると 6.5 人に 1 人ということですから、私たちは格差が拡大しているという事実に目を向ける必要があります。コロナ感染という危機的状況を経て格差というゆがみが拡大しているといえるようです。（わらしべ会と関係の深いハンガリーについて、地下鉄の駅や市場で庭の花や果物を手にもって「どうぞ、どうぞ」と通る人に声をかる豊かには見えない高齢者の姿を思いだすことがあります。日本と比べて貧困率は高いだろうと考えていたハンガリーが、実は相対的貧困率は日本より低いという数字が示されています。）

社会のゆがみという点で、近年、マスコミ等で他者を責め立てるような報道が増えていることも気になります。もちろん罪を犯したり、悪いことの責任を追及し、問題点を明確にする姿勢は大切なことであることは理解できます。しかし、行き過ぎた報道にみられるように、極端に個人を否定したり、批判する意見に違和感を覚えます。「善」か「悪」かという極端な図式が見えてくると、報道内容以前に個人を威嚇し、責め立てることの居心地の悪さを感じてしまいます。

以前、法人内の職員研修で姜尚中氏の「悩む力」を取り上げたことがあります。読みやすい文章の中から参加した職員の複数は「自己を認め、他者を認める」「相互に認め合う」ことの大切さをこの本から学んだという意見を述べてくれました。障がいのある人への虐待問題の解決のために、格差社会の改善のために、相互に認め合う姿勢は人々のありようの原点といえるように感じます。

地域共生社会や誰も取り残されない社会の実現に向けて、2024 年が一歩前進することを願っています。皆様どうぞよいお年をお迎えください。

収穫の秋を期待していましたが、シカの群れ！　残念な結果となりました。

春の種まきから植え替え、マルチ作業や畑へ定植など秋の収穫を目指して今年も大滝の畑でたくさんの作業してきました。いよいよ収穫！畑に向かいましたが「なんということでしょう？」畑が荒らされ、収穫するカボチャが全く見あたりません。2 週間前には大きく実ったカボチャを確認していたのですが、言葉を失って畑に立ちつくしてしまいました。

（シカに食べられてしまいました）

大滝だより

大滝わらしべ園
〒052-0313
伊達市大滝区大成町１０
℡　0142-68-6344
FAX 0142-68-6345
Mail　waras@ootaki.tv

プール遊び

８月下旬にはプール遊びを行いました。今年の夏はかなり暑く、最高気温が 30℃前後の日が何日も続いていました。食堂の勝手口前でプールを準備し、利用者全員で外に出て楽しみました。プールの中に全て体を入れたり、手を水の中に入れたり、足だけ入れて涼んだり、水鉄砲を撃って笑いながら楽しんでいる人と、様々な楽しみ方をする利用者がいました。また、プールを楽しんだ後は、冷凍庫でキンキンに冷やした麦茶を飲んで涼みました。大滝では例年プールを実施することが年に１、２回くらいですが、今年は暑い日が例年にないくらい続いてプールを ８ 回実施できました。利用者にとって、暑い中楽しみながら涼むことができた活動でした。

（今年の夏は暑かったですね）

お月見

９月 29 日にお月見を楽しみました。今年の十五夜は満月で、雲一つ無い晴天の夜、利用者全員で外に出て見ることが出来ました。「十五夜お月さん」を聞きながら楽しみましたが、普段夜に外出しないということもあって、中には興奮している方もいらっしゃいました。中秋の名月を写真に収めることが出来ましたが、利用者の皆様と一緒に月が写っている写真を収めることが出来なかったことが少し残念でした。月を外で見た後、食堂に戻りご飯で作ったお月見団子を食べました。ススキをテーブルの中央に飾って、お月見の雰囲気を出しながら利用者全員が美味しそうに召し上がっていました。利用者の中には、団子をじっと見た後にゆっくり食べたり、あっという間に全て食べてしまう方もいらっしゃいました。秋の夜長にお月見を外で楽しむことが出来て、皆様満足そうでした。

（おだんご楽しみだなぁ～）

三階滝ドライブ

10 月 8 日に三階滝方面へ紅葉を見にドライブへ行きました。この日はあまり寒くありませんでしたが、車から降りて三階滝まで歩いてみると、葉がまだあまり色づいていませんでした。そこで、近くにあるトーテムポールの丘へ行くと、既に桜の葉が赤く色づいていました。利用者全員で紅葉を見ながら移動して楽しみました。利用者の中には笑いながら移動したり、坂道が長く続いていることがあってか途中で座り込んでしまい、やや機嫌悪そうになる方いらっしゃいました。まだ紅葉は早かったですが、秋が少しずつ進んでいることが感じられる一日でした。

（坂道頑張ろう！）

（紅葉綺麗だねー）

今回、次回は７月より大滝わらしべ園で働かれているインドネシアからの職員を紹介します。

職　員　紹　介

氏　名：アクラム・グミラン
出身地：インドネシア
趣　味：料理、カフェで友達と話したりすること
特　技：バスケットボール、バレーボール
好きな食べ物：コーヒー
（特にコールドブリューが好きです

大滝わらしべ園では優しい先輩方がいて早く慣れることができました。
仕事は大変ですがここの利用者さんたちは面白くて優しい人たちで楽しいです。
これからよろしくお願いします。

今後の予定

12 月　クリスマス会、１月　そり遊び　２月スキーマラソン

浦河だより

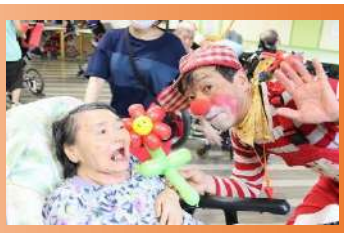
浦河わらしべ園

〒057-0171
浦河郡浦河町西舎 124-1
℡　0146-28-1801
FAX 0146-28-1991
Mail　urakawa-warashibe@deluxe.ocn.ne.jp

夏レクレーション＆ 夏祭りに参加しました

8 月に夏レクレーションを行いました。先ず日中にはピエロのバルーンアートで大いに盛り上がりました。色々なリクエストをして出来上がるバルーンに皆さん歓声をあげていました。ステージの後方にはカフェスペースを設置して、氷カフェとアイスクリームを準備しました。お好きな方を選んでいただきましたが、皆様一息いれながらたっぷり 2 時間笑って食べて楽しまれていました。夜には毎年恒例の花火大会を夕食後に行いました。いろんな種類の吹き出し花火に、こちらも歓声をあげて花火を堪能していらっしゃいました。

浦河近郊では 7 月末から 8 月にかけては様々な地域の夏祭りを開催しています。このところコロナ禍で参加を見送っていましたが、今年は 3 年ぶりに参加しました。久々の参加に皆様ワクワクしているご様子でした。始めは浦河町での「馬フェスタ」で、蹄鉄の型抜きをしたり馬上結婚式を観覧したり、翌週の様似町「アポイの火まつり」では昼の部、夜の部に分かれて歌謡ショーを楽しまれていました。3 週目には浦河町の「港祭り」に参加しこちらも昼と夜の部に分かれ 3 年ぶりの打ち上げ花火を楽しまれていました。どの日も大変な混雑だったため、久々の人混みに皆様ちょっと疲れたご様子でしたが、それ以上に楽しんでおられました。



（素敵な花のバルーンアートにびっくり）

（夏祭り楽しいなぁ～）

レクレーションあれこれ

（上手に割れるかな？）

（職員より上手に描くぞー）

レクレーションは 8 月にスイカ割りをしました。利用者様に目隠しをして直接スイカを割っていただきました。的に当たれども中々割れず少し苦戦しているようでしたが、最後には見事割ることができて、昼食のデザートとしておいしくいただきました。9 月にはわらしべ祭の装飾として使用するウチワにお絵描きをしました。ウチワへのお絵描きは直接絵を描いたり用意したイラストを貼ったりと個性満点のウチワが完成しました。わらしべ祭の最中に職員の作品と一緒に並ぶ自分の作品を見つけて、「自分の方が上手でしょ」とちょっと自慢気にしている方もいらっしゃいました。

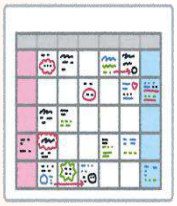
3 年ぶりにご家族も招待！　わらしべ祭 開催

9 月 9 日にはわらしべ祭を開催しました。催し物としては、職員のど自慢＆腕相撲大会、双子のパフォーマンスショーなどを行いました。お食事は職員手作りの海鮮料理 3 品におにぎりや焼きそば、ポテト、トウモロコシとデザードなどを準備し、バイキング形式でお好きなものを皆さんに選んでいただきました。今年は 3 年ぶりにご家族を招待しましたが、久々の家族団らんに、お食事をしながらお話が尽きないご様子でした。また沢山並ぶ料理にあれこれ迷って料理の前を行ったり来たりする方もいらっしゃいました。

（バイキングで好きなものを🥄）

今後の予定

12 月 23 日に行うクリスマス会に向け、担当者を中心に準備を進めております。園内の装飾など利用者さんの手も借りながら行っていく予定です。また現在は秋の特別外出を行っています。利用さんの希望を聞き、行きたいところや食べたい物、会いたい人等ご要望に応えられる様日程を組んでいます。



札幌わらしべ園
東区・苗穂第一事業所

東区事業所
〒065-0042
札幌市東区本町２条６丁目 4-1
℡　011-783-0606(1 階)
　011-790-8130(2 階)
FAX 011-790-6572(共通)
Mail sawarasibe@cyber.ocn.ne.jp(1 階)
　Whshuurou01@yahoo.co.jp(2 階

苗穂第一事業所
〒065-0043
札幌市東区苗穂町３丁目 2-37
℡　011-792-6806
FAX 011-792-6807
Mailsawarasibe@cotton.ocn.ne.jp

東区事業所の日常

札幌わらしべ園　東区事業所での日常のご様子を紹介いたします。東区事業所では現在個別活動を行う日、レクレーション等を行う日を分けて実施しています。

9 月にはレクレーションとして調理実習を行いました。作ったものはみんな大好きチャーハンです。皆さんで食材を切って、混ぜて、炒めました。楽しそうに取り組まれていました♪出来上がったチャーハンも、皆さん、美味しそうに召し上がっていました。その日の午後はドライブにも出かけ、帰りにおやつとジュースを買って帰ってきました。事業所に戻ってきて、おまちかねのおやつタイム。チャーハンにおやつと、楽しい１日で皆さま満足のご様子でした。

（しっかり混ぜています）

ハロウィン準備進めています

（上手に顔を
貼れるかな？）

10 月下旬（執筆時期は上旬）にハロウィンレクレーションを行う予定で、その準備をレク形式で行いました。その名もハロウィン福笑い。壁に飾るジャックオーランタンの顔を福笑い形式で作りました。皆さんには目隠しをしてもらい、パーツを貼り付けてもらいました。レクは大盛り上がりで、独創的なジャックオーランタンが出来上がりました。

その他にもカラオケレクやかくれんぼ、風船バレーを行っています。どれも毎回皆さまから大盛況で、今後も更に活動の充実化を図っていきたいと考えております。

早いもので令和５年度も下半期に突入しましたが、今後の予定としては 10 月下旬にハロウィン行事、11 月に避難訓練、12 月にクリスマス行事を予定しております。その様子は次回の機関誌でご報告させていただきます。

丘珠空港緑地散策

苗穂第一事業所では季節が秋めいた 10 月初頭の週末に丘珠空港緑地を散策しに行きました。丘珠空港緑地はその名の通り、丘珠空港に面しており、運が良ければ飛行機を見ることが出来ます。皆さん出発前から飛行機が見られると期待を膨らませていました。公園に着くなり１週間の作業や活動の疲れを吹き飛ばすような活き活きとした表情で遊具や景色を楽しまれていました。公園にはぐるっと一周出来る舗装路があり、眼下に空港を望むことが出来る小高い丘につながっていました。せっかく来たからには丘から飛行機を目にしたいと皆で揃って舗装路を進みましたが、残念ながら前日の雨で舗装路が途中で寸断されていました。ただ、丁度その時、空港に着陸する飛行機が降りてきて、皆で揃って飛行機を見ることが出来ました。

（ハイ、チーズ！）

公園を満喫した利用者の皆さんは上機嫌で散策を終えることが出来ました。比較的空いていることが多く、散歩にぴったりの公園なので皆様も是非一度訪れてみてください。

ハロウィンの飾り付けしています

ハロウィンを目前に控え、パーティの準備が急ピッチで進められています。事業所は日を追うごとにハロウィンの装飾が壁を埋めており、ハロウィン当日にはハロウィン一色になるかと思われます。利用者さんがそれぞれ持つ芸術センスを遺憾なく発揮し、文字の切り抜きやイラスト、ちぎり絵などバリエーションに富んだ装飾が次々と貼られていきます。

（ハロウィンの装飾をしています）

ハロウィンまで残り数日。当日はレクリエーションを予定しているのでその模様は次回の広報紙やホームページでお伝え致します。（ハロウィンパーティは大成功でしたよ‼）

車イスマラソン大会に参加してきました

（参加者の中には競技用車イスの方もいらっしゃいました）

８月末に「はまなす車イスマラソン」に参加してきました。今年の夏はかつてないほどの暑い夏でしたが、その暑さにも負けない激闘のマラソンの様子を６ページにて写真と共に紹介しています。

札幌わらしべ園
苗穂第二事業所

苗穂第二事業所
〒065-0043
札幌市東区苗穂町 3 丁目 2-35
TEL　011-776-7981
FAX 011-776-7982
Mail　naebojimu@hotmail.com

歌合戦に向け練習に励んでいます

苗穂第二事業所では年末に開催される大阪わらしべ会との「ZOOM でつなぐわらしべ会事業所対抗歌合戦」に今年も参加させていただきます。去年まさかの優勝をすることができ、今年は二連覇を目指し、日々ダンスの練習に励んでいます。

今年は水前寺清子さんの「365 歩のマーチ」を披露します。職員考案の独自の振り付けで各々ができる振付でそれぞれの役割をもって練習しています。

10 月 31 日に大滝わらしべ園とのレクレーションを行いますが歓迎の意味を含めて、まずはその場での披露を目指し練習しています。歌に集中すると振付が止まったり、高く手を伸ばす場面で手が伸びていなかったりと苦戦していますが、毎日欠かさず練習に励まれています。「ここではくるっと回って」、「笑顔で、楽しそうに歌って！」と意見が飛び交いながら披露へ向けみなさん頑張っています。

年末の歌合戦当日にはとっておきの秘策もありますが、それは次回の機関紙でご報告出来たらと思います。歌合戦当日に向けて残りの日々、より連携の取れたダンスを披露できるようみなさんと一緒に職員も頑張っていきます。

（振付をみんなで話し合っています）

（ワンツー、ワンツー！）

秋アート作成しています

（秋アートの原案です）

（もみじ、梨、ぶどう、さつまいもなどなど折り紙で出来ています）

新たな活動として「アート」活動を行っています。これまで行ってきた「芸術」とは少し趣旨を変え、全員の合作である「アート」を作成していきます。いずれはアート展での展示を目指し作品作りを進めています。

現在は「秋アート」の作成を進めています。まず秋をテーマに皆さんから「秋といえば…」で意見を集め、紅葉、落ち葉、行楽、柿、梨、さんま、かぼちゃ…とそれぞれが思いつく秋を詰め込んだ一つのアートを作っていきます。挙がったアイデアを簡易イラストとして用意し、それを 1 つの紙に配置していきます。それぞれが配置したいものを選び、空飛ぶさんまや、かっこいい車に乗った〇〇さん、かぼちゃを運ぶ〇〇さん、梨が 3 つ宙に並んでフィーバーといったように、思い思いのシチュエーションを配置にしていきます。常識にとらわれずに好きなように配置してもらい、秋アートのデザインが完成しました。ここからはみなさんの似顔を描き、それをアートの中に組み込んで、最初に挙がった秋のものを折り紙や貼り絵などで作っていき、秋アート全体の完成を目指します。まだ似顔絵を描く段階ですが、みなさん実物にアレンジ（？）を入れた素敵な似顔絵を描いています。ご自身の特徴をとらえた似顔絵もあり、誰の作品でしょう?と皆さんに尋ねると、一目で「〇〇さんだね！」と即答される似顔絵もできています。

次号にて秋アート完成のお披露目をしたいと思います。

マナー学習

上記で紹介したアート活動の他にも今回は学習活動で行っている「マナー学習」についてご紹介したいと思います。マナー学習では文字通り社会人としてのマナー、ビジネスマナー、テーブルマナーといった色々なマナーについて改めて学んでみようという活動です。

マナーの心構えとして「相手に不快感を与えないこと」をモットーに「あいさつは先手必勝！必ず自分から元気よく挨拶をしよう」、雨の日に傘を使う時は「傘かしげ」で相手に雨がかからないようにしよう、フルコースを食べる時のスープでは「音を立てずに飲もう」、といったことを学ばれています。

（マナーって意外に難しいなぁ）

またマナーとルールの違いについても学び、ゴミのポイ捨てはマナー違反？ルール違反？と皆さんで考えられています。最近ではハロウィン後のごみ散乱ニュースを聞くこともあり、近隣に住む方へ迷惑をかけている話も聞きます。マナーを通して「相手を思いやる心」をいつまでも大事にしてほしいと思います。

クローズアップこの活動

～はまなす車イス大会参加してきました～

2023 年 8 月 27 日はまなす車いすマラソン大会に参加してきました。札幌わらしべ園では東区事業所から 1 名、苗穂第一事業所から 2 名が参加しています。去年はコロナ感染者が非常に多く、直前で大会参加を見送り、くやしい思いをした大会です。今年も感染には予断を許さない状況ではありましたが、コロナウイルスが 5 月より 5 類感染症へと位置付けられたため、感染に気を付けながら参加しました。

7 時頃道庁に到着し、受付を済まし、ゼッケンを受け取り、大会に臨みました。晴天で朝の時点で 29℃あり、走り始めるころには 31℃も気温がありました。

8:30 に道庁からマラソンのスタート地点である大通りまで移動し、9:10 のスタートに備えました。休みや出勤前の職員も応援に駆け付けました。先に北海道マラソンへの参加者のスタートです。2 万 4 千人もの人たちがすすき野方面に走り出しました。その後 9:10 に札幌市の秋元市長の挨拶があり、挨拶を終えるとスタートとなりました。

（軽快に走っています）

（いよいよスタートです）

約 100 人近い人数が一斉にスタートしました。上は 70 歳、下は 5 歳までの人たちがそれぞれ自前の車いすで参加しています。競技用の車いすで参加されている方もおり、わらしべ組も各々のペースでスタートしました。職員も移動しながら声援を送り応援しています。コースは 1 周 1 キロで 2 名は 2 キロコース、1 名は 1 キロコースに参加しました。

暑い中、必死に進み、ゴール付近では沿道からの熱い声援もありました。1 名は残り時間 3 分程のところで無事ゴールしました。2 名は一緒に伴走者の職員に誘導されながら制限時間をややオーバーしつつ、ゴールしました。ゴール後はスタッフから金メダルを受け取り、他の走者と一緒に道庁へと戻りました。ゴール間際には必死で誘導し伴走していた職員の方が疲れていました（笑）。

レース中は他の参加者含め、怪我やトラブルなく、また雨天と予報されていたにもかかわらず、日頃の行いの為か？天候にも恵まれ、去年のわらしべマラソンにも引けを取らない良い大会でした。皆さんその日は早朝から動いていたので、夜はぐっすり休まれていました。ちなみに今回参加した 2 キロコースの 1 位の人は 4 分でゴールし、圧倒的なスピードでした。来年は 1 位の人にも負けないような猛スピードでゴールまで駆け抜けてもらいたいと思います。

（後ろ向きで走っています）

（しっかり水分補給も）

（金メダルもらいました）

（猛暑の中お疲れ様でした！！）

通信

グループホーム　シェアハウス

🏠グループホーム🏠
🏠シェアハウス🏠

休日、眼鏡の新調

秋の深まる中、シェアハウス在住の方と外出してきました。先ず、メガネが古くなってきたので眼鏡屋さんへ行き新しいメガネを購入しました。ご本人から「今と同じようなメガネが良いです」と意見を伺いながら、様々なメガネの中から予算の範囲内でお気に入りのメガネを見つけました。視力を測り度数の調整をしましたが、現在使用しているものと度数はほとんど変わらなかったので、普段から健康的な生活をされていることが伺えました。

眼鏡屋さんの後は東区内を少しドライブし、散髪に行きました。休日のため混んでいたので、少し待ってから順番が回ってきました。髪をさっぱりとさせ、シェアハウスに戻る前にコンビニでどら焼きとコーヒーを購入しました。

（新しい眼鏡で快適～）

久しぶりの長い外出であったためか、帰宅後は自室でゆっくり休まれていました。後日完成したメガネを受け取り、かけられると「よく見える！！」と喜ばれていました。新品のメガネ良かったですね。

第 38 回全国身体障害者福祉施設協議会会議（in 札幌）その 2

札幌わらしべ園苗穂事業所で開催されたわらしべ会（北海道）の事業事業改編について報告いたしました。機関紙紙面を活用して事業全体図・沿革を掲載いたします。

〔２０２３年末　現在わらしべ会（北海道）事業全体〕

〔２０２３年末 わらしべ会（北海道）開設から現在までの沿革〕

酒井進先生　ながい間、ありがとうございました。

わらしべ会評議員の酒井進先生が永眠されました。特別支援学校お勤めの際、複数のわらしべ会利用者の教育活動にご尽力され、今でもこの利用者の皆さんにとっては大切な恩師です。酒井先生とご縁のある利用者および役職員一同、ご生前のご支援に感謝し、ご冥福をお祈りいたします。

札幌わらしべ園東区事業所増築工事が完了しました。

活動スペースの確保が課題となっていた札幌わらしべ園東区事業所（日中事業所）の隣接地に別棟が完成しました。浴室を設置し、(株) モリトーさんの浴室リフトを設置した他、十分な更衣スペースも確保しました。冬季降雪時に備え、建物外部には融雪槽を設けました。明るい事業所で、今後の利用者支援の拡大を目指します。

東区建設写真１（プレイルーム）

東区建設写真２（浴室リフト）

お　知　ら　せ

❀ ありがとうございました ❀

順不同にてご紹介
ご寄附・ご寄贈頂きました。

女池　好子　様　　新ひだか町　在住　様
（株）日総　様　　（株）武田電気　様

皆様のご支援に感謝申し上げます。

健康づくり！みんなのタッピー体操
タッピーわらしべ園のご案内

毎月第 2・4 木曜日 10～11 時開催
12 月 14 日
1 月 11 日　　1 月 25 日
2 月 8 日　　2 月 22 日
場所：札幌わらしべ園苗穂第一事業所（旧氏家医院）
内容：みんなのタッピー体操他
対象：どなたでも参加できます♪
持ち物：体操用タオル、水分

※感染対策にご協力ください

＊行事表＊

	大　滝		浦　河		札　幌		法　人	
12 月	未定	クリスマス会	23 日	クリスマス会	2 日	土曜営業日	4 日	東区建設建築完了検査
					9 日	土曜営業日	5 日	運営者会議
					14 日	介護予防体操	10 日	創設者（村井陽子先生）ご命日
			31 日	年忘れ飲酒会	22 日	クリスマス会		
					25 日	わらしべクリスマス歌合戦	未定	監事監査
					29 日	通所事業営業最終日	29 日	理事会
1 月	未定	そり遊び	2 日	騎馬参拝	4 日	通所事業営業開始		
					6 日	土曜営業日/新年会		
			15 日	新年会	11 日	介護予防体操		
					20 日	土曜営業日		
			上旬	絵馬作成レク	25 日	介護予防体操		
2 月	未定	スキーマラソン	上旬	節分	2 日	節分祭	6 日	運営者会議
					8 日	介護予防体操		
					22 日	介護予防体操		
					未定	地域食堂		

編集後記

いよいよ師走となりました。あわただしい毎日、飛ぶように時間が過ぎていきます。思い返すと、子どものころは 1 年を長く感じたものです。

クリスマスや大晦日を待ち遠しく思っていたことを思い出します。大人にとっても子どもにとっても同じ 1 日、同じ 1 月のはずなのですが…

混乱が続くウクライナやガザのパレスチナの人々にとって、恐怖の中で毎日を過ごす 1 日をとても長く感じているのかも知れません？問題が解決し、平和がおとずれることを皆さんと願いたいと思います。

編集職員一同